

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年6月26日

【四半期会計期間】 第58期第3四半期(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

【会社名】 株式会社ミスミグループ本社

【英訳名】 MISUMI Group Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長 西 本 甲 介

【本店の所在の場所】 東京都文京区後楽二丁目5番1号

【電話番号】 03-5805-7050(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 CFO 男 澤 一 郎

【最寄りの連絡場所】 東京都文京区後楽二丁目5番1号

【電話番号】 03-5805-7401

【事務連絡者氏名】 常務取締役 CFO 男 澤 一 郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年2月5日に提出いたしました第58期第3四半期（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、67億3千5百万円の純支出となりました（前年同期は131億9千4百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が152億5千8百万円、定期預金の預入による支出が10億5千8百万円、定期預金の払戻による収入が97億9千5百万円であります。

(訂正後)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、67億3千5百万円の純支出となりました（前年同期は131億9千4百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が150億6千7百万円、定期預金の預入による支出が10億5千8百万円、定期預金の払戻による収入が97億9千5百万円であります。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△15,222	△15,258
固定資産の売却による収入	43	241
定期預金の預入による支出	△27,123	△1,058
定期預金の払戻による収入	29,733	9,795
敷金及び保証金の差入による支出	△1,022	△678
敷金及び保証金の回収による収入	335	118
その他	62	105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,194	△6,735

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△15,222	△15,067
固定資産の売却による収入	43	49
定期預金の預入による支出	△27,123	△1,058
定期預金の払戻による収入	29,733	9,795
敷金及び保証金の差入による支出	△1,022	△678
敷金及び保証金の回収による収入	335	118
その他	62	105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,194	△6,735